





## 経尿道的膀胱腫瘍切除術の入院から退院までの流れ

様式1

ID:@[Patient.ID] 氏名:@[Patient.Name] 様

月日	入院前	入院日	手術日	手術後	手術後1日目	2日目～退院まで
 治療 処置 検査等	・体調を整えましょう ・禁煙して下さい ・以下の場合は外来へ連絡して下さい * 38度以上の発熱 など * 症状の変化があるとき * ご家族がウイルス性の病気ににかかったとき ・手術日前後1ヶ月は予防接種や作用の強い薬等の治療は控えて下さい	・入院後CSセットBプラン(タオル衣)を申し込んで下さい。 ・必要時OS1を  ・持参された薬、お薬手帳を確認します(医師の指示で変更になる場合があります) ・寝る前に下剤を2錠内服します	・手術着に着替えていただきます ・入れ歯、時計、眼鏡、アクセサリー等は外します ・血栓予防のストッキングをはきます ・バスタオルを1枚、オムツ1枚をご用意下さい。 (看護師が手術室に持参します) ・朝、洗腸を行います	・体温や血圧、脈拍など測定します ・必要であれば心電図のモニターをつけたり酸素吸入を行います 	・回診時膀胱内に再発予防の薬を注入する場合があります ・朝、採血があります ・歩行が出来れば血栓予防のストッキングは脱ぐことができます	入院費用 ●1割負担:4万円程度 ●3割負担:12万円程度 * 治療内容によって金額が違います
食事	・現在内服中の薬、お薬手帳を入院時に持参して下さい。 ・内服、注射は医師の指示に従って下さい。	・夜中0時から食事が食べられません ・決められた時間まで水とお茶のみ飲むことができます	・約6時間後、看護師が腸の動きを確認してから飲水ができます ・食事は摂取できません	・朝食から食べることができます ・ベッドを起こして食べます	・内服は変更がなければ通常通りです	
薬		・糖尿病の薬(血糖降下剤)やインスリンの注射は中止です ・朝の内服については医師の指示があるので説明します	・内服は基本的に全て中止です	・内服は変更がなければ通常通りです		
安静度	<外来医師からの説明> ・入院、手術、治療について<看護師から> ・入院までの準備について ・退院までの経過説明(入院窓口から) ・入院について 	特に指示が無ければ病院内は自由に動けます。 ・説明がありますのでできるだけお部屋でお過ごし下さい。	・手術前は病室で過ごして下さい	・ベッド上安静です ・寝返りはできません ・動くのが難しい場合はお手伝いいたします	・看護師とともに初回歩行を行います。 ・病棟内で過ごして下さい	・病院内で過ごして下さい
排泄	・限度額適用認定証について <手術の必要物品> ・手術着は入院後貸し出し(有料)を利用していただきます	・シャワーができます	・手術室で尿の管が挿入され、入ったままで病室に戻ります	・尿管は入ったままです	・尿管を抜きます。その後、翌日の5時まで尿をためます	・尿管を抜きます。その後、翌日の5時まで尿をためます
清潔	・タオル4～5枚 ・バスタオル1枚 ・紙おむつ1～2枚(院内のローソンで3枚入りを販売しています)	・シャワーができます	・シャワーができません	・看護師が体を拭きます	・シャワーができません	・シャワーができません
説明		・アクセサリーは外せる状態で、マニキュアなどはとった状態で入院して下さい ・麻酔科医師・手術室の看護師から説明があります(休日・祝日はありません)	・呼び出しがありましたら、ご家族と一緒に手術室(2階)に行きます	・痛みや気分不良などあればナースコールでお知らせ下さい ・ご家族がお帰りの際は、看護師に声をかけて下さい		・退院は午前10時までにはお願いします